第58回 豊田おいでんまつり 実施報告

令和8年10月29日

豊田おいでんまつり実行委員会

豊田おいでんまつりについて

1　構成

豊田おいでんまつりは、マイタウンおいでんとおいでん総踊りからなる「踊り」と、「花火大会」で構成

2　趣旨

市民が楽しみ、感動し、訪れる人を温かく迎えることができるようなふるさとのまつりを市民・事業者・行政の共働の力でつくりました。また、市民が豊田市の素晴らしさを再認識し、郷土愛を醸成する「WE LOVE とよた」が体感できる取組を行いました。

3　主催

豊田市・中日新聞社・東海テレビ放送

4　基本テーマ

「ＷＥ　ＬＯＶＥ　とよた」 魅力発見　ふるさとのまつり

・「ＷＥ　ＬＯＶＥ　とよた」の露出を高め、市内外へとよたの魅力を発信しました。

・ 地域を巻き込んだ「ＷＥ　ＬＯＶＥ　とよた」の演出により、魅力あるまつりとしました。

5　スケジュール

日　程	内　容
１月５日(月)～１月９日(金)	マイタウンおいでん開催団体募集
３月２３日(月)～５月７日(木)	おいでん踊り連、リトルおいでん、おいでんアートの参加募集 ※総踊りに直接参加を希望する「中高生連」は６月２６日(金)まで申込受付
４月１５日(水)～５月２９日(金)	法人協賛申込受付
５月８日(金)～５月２２日(金)	協賛席豊田市民先行申込受付
５月１４日(木)	マイタウンおいでん参加連の発表（公式 HP で発表）
５月１４日(木)～５月２１日(木)	おいでん踊り連、リトルおいでん、おいでんアートの参加追加募集
５月２２日(金)	マイタウンおいでん追加参加連の発表（公式 HP で発表）
６月１日(月)～６月１９日(金)	協賛席一般先行申込受付
６月６日(土)～７月５日(日)	マイタウンおいでん（１４会場）
７月４日(土)	協賛席先着受付開始（～7/26 まで）
７月７日(火)	おいでん総踊り 踊り連説明会・スタート位置決め抽選会
７月２１日(火)	おいでん総踊り スタート位置の発表（公式 HP で発表）
７月２５日(土)	**おいでん総踊り**
７月２６日(日)	**花火大会**

６　豊田おいでんまつり第５８回開催に向けての関係会議等

年	日　程	内　容
令和７年	９月２９日	踊り部会
	１０月６日	幹事会（基本計画）
	１０月２４日	実行委員会（基本計画）
	１０月８日	マイタウンおいでん連絡協議会
	１１月１７日	踊り部会
	１２月１５日	踊り部会
令和８年	１月８日	マイタウンおいでん連絡協議会
	１月１９日	踊り部会
	２月１２日	幹事会（実施計画）
	２月５日	マイタウンおいでん連絡協議会
	２月１６日	踊り部会
	２月１６日	実行委員会（実施計画）
	３月１２日	マイタウンおいでん連絡協議会
	３月２３日	踊り部会
	４月１６日	マイタウンおいでん連絡協議会
	４月２０日	踊り部会
	５月７日	マイタウンおいでん連絡協議会
	５月１５日	幹事会（事業報告、第５８回開催に向けて）
	５月１８日	踊り部会
	５月２２日	実行委員会（事業報告、）
	５月２１日	マイタウンおいでん連絡協議会
	６月８日	花火師事前説明会
	６月１５日	踊り部会
	７月　１日	踊り部会
	７月７日	おいでん総踊り 踊り連説明会・スタート位置決め抽選会
	７月９日	警備部会
	７月２２日	おいでん総踊り 審査員説明会
	７月３０日	「おいでん踊り」意見交換会
	８月６日	マイタウンおいでん連絡協議会
	１０月２３日	幹事会（実施報告）
	１０月２９日	実行委員会（実施報告）

Ⅰ　踊りについて

1　マイタウンおいでん

（1）開催実績

ア 開催期間　　6月6日（土）～7月5日（日）
イ 会 場 数　　１４会場
ウ 開催回数　　１３回 ※足助中止
エ 踊り連数　　踊り連：９４連　２，６４２人、リトル：１９連　６３０人
　　（前回実績　踊り連：１０８連　２，３７２人、リトル：１８連　５０７人）
オ 観 客 数　　２５，８１５　人（前回実績：２５，７５３人）
カ 各マイタウンおいでんの実績

日程	マイタウン名称	踊り連		リトル		来場者数
		連数	人数	連数	人数	
6月6日(土)	いけいけ鞍ヶ池おいでんまつり	12 (11)	265 (166)	0 (0)	0 (0)	3,600 (3,960)
6月13日(土)	いざ出陣！松平おいでんまつり	7 (6)	140 (88)	0 (2)	0 (29)	1,500 (1,200)
	元祖おいでん上郷！2026	5 (4)	165 (72)	1 (1)	36 (30)	3,500 (3,000)
	踊ろ舞！おいでん小原	3 (6)	73 (107)	0 (0)	0 (0)	200 (300)
6月20日(土)	足助地区おいでんまつり	- (8)	- (141)	- (0)	- (0)	- (200)
	マイタウンおいでん 香恋の里しもやま	7 (4)	159 (81)	0 (0)	0 (0)	500 (220)
	マイタウンおいでん高岡	5 (7)	108 (132)	3 (5)	101 (139)	3,500 (3,500)
6月27日(土)	稲武おいでんまつり 2026	7 (5)	133 (86)	0 (0)	0 (0)	315 (287)
	猿投おいでん夏まつり	6 (8)	208 (204)	2 (2)	82 (88)	3,100 (3,000)
7月4日(土)	おいでんあさひ風鈴まつり	6 (6)	133 (85)	1 (1)	14 (25)	300 (500)
	IYOIYO おいでん	7 (9)	328 (300)	4 (1)	122 (1)	1,800 (200)
	ふじおかおいでん夏まつり	8 (9)	196 (172)	1 (1)	13 (11)	2,500 (3,000)
	ほ～いおいでん大林 2026 大林町納涼祭	4 (5)	209 (164)	3 (4)	154 (156)	2,000 (2,000)
7月5日(日)	豊スタおいでん夏まつり 2026	17 (20)	525 (574)	4 (1)	108 (28)	3,000 (5,000)
合計		94 (108)	2,642 (2,372)	19 (18)	630 (507)	25,815 (25,753)

※（　）内は前回実績。

（２）概要

ア　会場では、各マイタウンおいでん運営委員会が主体となり、地域の特色を活かした取組に加え、特産品や地元グルメの出店などで会場を盛り上げました。また、地域の活動団体や中学校と連携するなど、地域一体となってまつりを盛り上げました。

イ　毎月開催するマイタウンおいでん連絡協議会においては、暑さ対策などの運営面に関する意見交換のほか、共同事業や情報発信等の検討を行いました。

（３）取組と成果

ア　マイタウンおいでん会場を盛り上げた踊り連を表彰する「WE LOVE おいでん賞」を設け、複数会場への参加につなげました。

イ　多くの市民にマイタウンおいでんを知ってもらうため、市内小学校への広報や、公式インスタグラムを活用した情報発信を行い、踊り連や観客の来場につなげました。

ウ　共同事業「くるくるおいでんビンゴ」において、各マイタウン会場から一押しの景品を提供するなど、一体となってマイタウンおいでんをPRしました。

エ　熱中症対策として、熱中症アラームやミスト噴霧器などの熱中症対策備品を貸与したほか、マイタウンおいでん連絡協議会向けの対策マニュアルを作成し、安全安心に参加できる環境配慮に努めました。

（４）課題

ア　マイタウンおいでんが地域とのつながりを創出する機会とするために、多くの観客に来場してもらう取組の充実や、更なる情報発信の工夫が必要です。

イ　更なる魅力向上に当たっては、地域の協力や担い手の確保のほか、協賛による資金確保など安定的な運営体制が必要です。

ウ　多くの方に安全・安心な状態で参加いただくため、雨天時の対応などの運営マニュアルを充実させていく必要があります。

２　おいでん総踊り

（１）開催実績

ア　開催日時　　７月２５日（土）１８：００～２１：００

イ　参加者数　　踊り連：４９連　１，８２１人

（第５７回実績　踊り連：５２連　１，８５４人　リトル：１１連　３１０人）

おいでんアート：４団体（第５７回実績　5団体）

ウ　スケジュール

行事名	開催時間	場所	主な行事内容
オープニング	18:00～19:10	名鉄豊田市駅東側一帯	・Star☆T ライブパフォーマンス ・スプラッシュおいでん（おいでん remix） ・おいでん踊りステージ（ポップ） ・豊田市ジュニアマーチングバンドによるパレード ・大賞旗返還、市長挨拶、おいでんコール
おいでん踊り	19:10～21:00		踊り連（一般・子ども・中高生）による踊り
おいでんアート	19:10～21:00		おいでんアート（４基）
屋台広場	17:00～21:00	挙母神社	屋台

エ 表彰結果

賞	部門	連　名
おいでん大賞	ベーシック	COPAIN
	フリー	Dance Studio RL
優秀賞	ベーシック	SWEET DEVIL
	フリー	KARAmin's
トヨタふれあい大賞	ベーシック	杜若高校ダンス部
	フリー	ReMSH
チビッコ大賞	ベーシック	UJSC
	フリー	エンジェル RG
入賞	ベーシック	めっちゃいなぶ！DSI もとしろっこ POP de NO.1 D.School D ラボキッズ
	フリー	MOTOWN WALKERS Mint DANCE STUDIO
踊り部会長賞	共通	ふわほっぺ
WE LOVE おいでん賞		サバイバルリターンズ
おいでんマスター賞		ULYSIS
おいでん新人賞		Charm
おいでん青春賞		CHEERfull!
オーディエンス賞		ReMSH
おいでんアート大賞		ダンシング☆ティーチャーズ
おいでんアート優秀賞		ハートビーツ

※その他個人賞として 63 人にメダルを配布

（２）概要

ア オープニング

WE LOVE とよたスペシャルサポーターのモデル・タレントのヴィトルと豊田市のご当地タレント和久田朱里が総合司会を務めました。

イ WE LOVE とよたの PR

オープニングにおいて、豊田市を拠点に活躍する団体のステージを実施するなど、来場者に向けて豊田市の魅力を発信しました。

ウ 踊り全体

（ア）若年層の参加者を増やすため、おいでんまつりの体験企画「青春おいでん屋台」を実施しました。

（イ）会場での一体感を高めるため、オープニング中にインストラクターによるおいでん踊り（ポップ）で踊る時間を設けました。

（ウ）踊ることの楽しさを体感してもらうため、観客が踊りに参加できる「踊り体験エリア」を設けました。また、未就学児が優先的に参加できる時間を設けるなど、参加しやすい環境を整えました。

（エ）誰もが楽しめる取組として、会場の観客が踊り連の審査を行う、オーディエンス審査（オーディエンス賞）を実施しました。

（オ）熱中症対策として、ミストレンジャー協力によるミスト噴霧の演出のほか、ミスト扇風機の設置や休憩時間の確保や、水分補給を促す注意喚起を徹底しました。

エ その他

（ア）トヨタ元町工場夏まつりと連携し、夏まつりの会場内において「おいでん踊り」を実施しました。従業員や地元自治区が参加したほか、市内外の多くの方におでん踊りをＰＲしました。

（３）取組と成果

ア 誰もが楽しめる企画「スプラッシュおいでん」を開催し、189名（R7：282名）が参加しました。新たに対戦形式の的当てゲーム要素を取り入れるなど、来場機会を創出するとともに、熱中症対策として効果を発揮しました。

イ 高校生及び大学生を対象とした「青春おいでんサポーター」に4名が参加し、青春おいでんの活動を支援し、豊田おいでんまつりの魅力を発信しました。

ウ 特別賞で、踊り連として参加する姿勢や市民まつりとしての楽しみを表彰（WE LOVE おいでん賞、おいでんマスター賞、おいでん新人賞、おいでん青春賞の設定）するなど、参加促進へつなげました。

エ 熱中症対策として、新たな開催基準を設けたほか、安全安心に参加できる環境配慮に努めました。

＜参考１　熱中症（暑さ）対策における「開催基準」＞

・おいでん総踊りの前日（午後２時）に、「熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）」が発表された場合は、おいでん総踊りの開催を中止する。

＜参考２　おいでん総踊り当日の暑さ指数（WBGT）＞

	12 時	15 時	**18 時**
WBGT 予測値（前日 24 日 17 時時点）	28.3	28.7	**28.6**
WBGT 実績値（当日 25 日）	29.3	30.1	**27.9**

参照：環境省「熱中症予防情報サイト」

（４）課題

ア 踊り手の増加や「踊り体験エリア」への親子参加など、「おいでん踊り」が豊田市民に定着していると感じられる一方で、企業や地域による踊り連数は増加していません。おいでん踊りによるつながりや、踊りの楽しみなど、おいでん踊りを体験・体感する機会の充実が必要です。

イ 参加に当たっては、踊りのルールや踊り手の人数確保にハードルの高さを感じている踊り連がいます。過去から受け継がれてきたおいでん踊りを尊重しながらも、参加しやすい仕組みの見直しが必要です。

ウ 会場運営においては、歩行スペースや観覧スペースの確保や照明の明るさ、騒音などが指摘されました。来場者の安全確保のほか、地域住民への事前周知、十分な配慮が必要です。

＜マイタウンおいでん＞





＜おいでん総踊り＞





Ⅱ　花火について

1　花火大会

（1）開催実績

ア　開催日時　　7月２６日（日）１９：００～２０：４０

イ　協賛席入場者数　１４，９４１人（昨年度：１２，５９７人）

ウ　打上発数　　非公開

エ　煙火業者等　　株式会社挙母煙火（豊田市）、有限会社豊田煙火（豊田市）、株式会社磯谷煙火店（岡崎市）、株式会社紅屋青木煙火店（長野県）、有限会社太陽堂田村煙火店（長野県）、三遠煙火株式会社（静岡県）、田畑煙火株式会社（静岡県）、 一般社団法人日本煙火芸術協会、松平郷手筒保存会

（2）概要

ア　第５６回開催時から継続中の駅周辺工事を踏まえた開催時間としました。

イ　協賛席の座席数について、第５７回の売れ行きを踏まえた席数に見直しを行いました。

ウ　複数の協賛者により１つのスターマインを打ち上げる「おいでん大スターマイン　サンフラワー」の取組について、例年どおり実施しました。

エ　第５７回に引き続き、熱中症対策として、市街地にミストファン及びミスト車を設置し、熱中症対策を実施しました。

（3）取組と成果

ア　熱中症対策の一環として、協賛席の開場時間を例年より１時間後倒しの運用を行い、従事者の身体的負担および熱中症等の健康リスクを軽減しました。

イ　「おいでん大スターマイン　サンフラワー」への協賛金が過去最多となり、盛大な花火の打上につながりました。

ウ　案内看板の新設により、来場者の視認性及び誘導性が向上し、会場内の円滑な移動を促進しました。

（4）課題

ア　河川敷の草木への引火予防策、フェンスやテント等の資機材の強固な固定など、安全・安心な会場準備・設営に引き続き努めていく必要があります。

イ　円滑・快適な会場とするために、協賛席等の配置について継続的に検討する必要があります。

ウ　秋季は夏季と比較して草木が乾燥し、火災が発生しやすい環境となることに加え、今回大会にてナイアガラ花火を起因とする火災が発生したことから、火災発生リスクの低減に向けた安全対策について検討する必要があります。

エ　秋開催による日没時間の変更にともない、花火大会の開始時間について検討する必要があります。

オ　秋開催への変更にともない、来場者数の減少が懸念されることから、来場動機の創出や大会の魅力向上につながる取り組みについて検討する必要があります。

Ⅲ　協賛について

1　協賛実績（９月２４日現在）

（単位　円）

区　分		**第５８回**	第５７回
花火		**115,167,100**	107,831,200
	法　　人	**36,271,100**	35,780,700
	個　　人	**78,240,000**	71,373,500
	ふるさと納税	**656,000**	677,000
広告等		**9,158,000**	8,585,000
その他（賞金等）		**2,012,500**	1,725,500
合　計		**126,337,600**	118,141,700

2　概要

（１）　**個人協賛席が全席完売**し、法人協賛の販売も良好であったことから、昨年度を上回る協賛をいただくことができました。

（２）　個人協賛席は引き続き市民先行価格を設定し、市民がより安価に協賛できる機会を提供しました。

（３）　法人協賛は、大半が第５７回と同様の企業であり、継続的に協賛へのご理解をいただくことができました。

3　取組と成果

（１）　協賛席北側に、安価な２人マス席を新規設置し、完売しました（1,120 人、384 万円分）。

（２）　駅前ＰＲブースとして、豊田大橋入場口にてアサヒ飲料による十六茶配布（約１万本）を実施し、熱中症対策に寄与しながら協賛収入を得ることができました。また、今回の協賛の影響により、おいでんまつりが十六茶のキャンペーン対象となり、テレビＣＭに起用される等、宣伝効果も高まりました。

4　課題

（１）　第５８回の協賛状況を踏まえ、さらなる協賛をいただけるよう座席の数や位置の見直しが必要です。

（２）　秋開催向けの協賛内容について検討する必要があります。

（３）　原材料費等の物価高騰を勘案し、協賛金額の増額について検討する必要があります。

Ⅳ　警備について

1　会場警備・交通規制・雑踏

（１）警備体制実績

（単位　人）

内　　容		踊り		花火		合計	
		第58回	第57回	**第58回**	第57回	**第58回**	第57回
警備員	警備ディレクター	**9**	9	**16**	16	**25**	25
	エリア長	**0**	0	**14**	13	**14**	13
	警備隊長	**14**	14	**27**	27	**41**	41
	遊撃警備	**43**	43	**55**	50	**98**	93
	交通誘導警備	**52**	61	**162**	192	**214**	253
	雑踏警備	**97**	95	**419**	412	**516**	507
	駐車場警備	**10**	10	**37**	37	**47**	47
	整理誘導要員	**6**	6	**73**	65	**79**	71
消防団		**37**	45	**208**	186	**245**	231
合　　計		**268**	283	**1,011**	998	**1,279**	1,281

（２）概要

ア　駅前現地本部内において、警備・警察・消防との連携体制を密にするとともに、各種警備員の適切な配置により、過度な混雑状況等に対しても迅速に対応することができました。

イ　警察、鉄道２事業者、実行委員会による４者協議を開催し、駅前の混雑緩和対応策の検討とその方針の共有を図ったことで、スムーズに観客を誘導することができました。

ウ　花火大会では救急車などの緊急車両動線と、来場者の歩行者動線を確保するため、駅前停車場線、白浜側堤防道路上に、カラーコーンなどの資材を用いて「緊急対策エリア」を設けました。

エ　立入禁止区域と交通規制区域内への進入防止や、会場周辺の渋滞を防ぐため、誘導・迂回看板、横断幕を適所に設置しました。

（３）取組と成果

ア　駅周辺工事の状況を踏まえ、西口デッキを利用した駅への復路動線や警備員を配置し、駅利用者による待機列の早期解消など、駅前の混雑を緩和することができました。

イ　堤防道路の滞留対策として、白浜堤防道路上（１８：００～２２：３０）の歩行者通行制限をおこない、雑踏事故を防止することができました。

ウ　堤防下の道路の滞留対策として、車道中央にコーンバーを設置し、北進・南進一方通行規制をおこなうとともに、警備員を配置し、雑踏事故を防止することができました。

エ　市街地に取り付けている防犯カメラ映像を用いて、駅前現地本部内にてリアルタイムの現場状況を確認したことで、過度な混雑状況などに対して、早期に対応することができました。

（４）課題

ア　堤防道路等からあふれた観客が、民地への入り込みや道路上で滞留するケースが発生しました。警察と協力した指導や、適正な観覧場所への案内などの対策検討が必要となります。

イ　鉄道への復路動線において、既定の動線以外からの帰宅者が散見され、誘導に苦慮する時間帯がありました。鉄道帰宅者の流れをより分かり易くする検討が必要となります。

2　救護

（1）救護実績

（単位人）

状　　況	踊り		花火		両日	
	第 58 回	第 57 回	**第 58 回**	第 57 回	**第 58 回**	第 57 回
怪　我	**0**	2	**14**	4	**14**	6
(うち、救急搬送人数)	**(0)**	(0)	**(0)**	(1)	**(0)**	(1)
体調不良	**7**	5	**43**	19	**50**	24
(うち、救急搬送人数)	**(1)**	(2)	**(11)**	(6)	**(12)**	(8)
その他	**0**	1	**1**	2	**1**	3
(うち、救急搬送人数)	**(0)**	(1)	**(1)**	(0)	**(1)**	(1)
合　計	**7**	8	**58**	25	**65**	33
(うち、救急搬送人数)	**(1)**	(3)	**(12)**	(7)	**(13)**	(10)

※救護所数	**3 か所**	4 か所	**8 か所**	8 か所

（2）概要

ア　各救護所に消防職員を配置し、水、氷、ＡＥＤ、車イス、救急用医薬品等を設置しました。

イ　救急車の出動時には、消防・警察・警備員と連携して、事前に定めたピックアップポイントを活用し、緊急対策エリアが有効に機能し、迅速な搬送に努めました。

（3）取組と成果

ア　八幡公園内において、救護所を設置し、傷病者に対しての迅速な対応をとることができました。

（4）課題

ア　来場者が多かったことや、猛暑の影響により、救護案件が昨年より増加。来年度は秋開催になるため熱中症についての案件は減ることが予想されるが、引き続き、様々な事案に対応できるよう体制を構築することが必要となります。

▼スロープ



▼駅前現地本部



▼防犯カメラ監視



Ⅴ　その他会場・運営について

1　運営スタッフ・ボランティア

（１）実績（清掃活動参加者を含む。）

（単位　人）

内　容		踊り		花火		両日	
		第 58 回	第 57 回	**第 58 回**	第 57 回	**第 58 回**	第 57 回
市職員	産業部	**43**	44	**98**	78	**141**	122
	消防	**29**	28	**59**	56	**86**	84
	その他応援	**11**	4	**45**	73	**56**	77
委託スタッフ	進行	**12**	11	**38**	34	**50**	45
	運営	**73**	67	**136**	126	**209**	193
	清掃	**5**	0	**38**	13	**43**	13
ボランティア	一般・市職員 互助会	**46**	39	**41**	30	**87**	69
	市役所職制会	**0**	0	**22**	22	**22**	22
	企業・団体	**37**	35	**17**	15	**54**	50
合　計		**256**	228	**494**	447	**748**	675

（２）概要

ア　市の応援職員による確実な人員確保及び適切な配置を行い、円滑な運営に資することができました。

イ　一般ボランティア、企業・団体ボランティアの方々にご参加いただき、市民との共働によるまつりを実施することができました。

2　ごみ・清掃対策

（１）ごみ回収量実績

（単位　kg）

区　分		踊り		花火		両日	
		第５８回	第５７回	**第５８回**	第５７回	**第５８回**	第５７回
資源ごみ	ペットボトル	**200**	150	**1,560**	1,560	**1,760**	1,710
	カン・ビン	**130**	110	**630**	565	**760**	675
燃やすごみ		**130**	120	**2,700**	2,410	**2,830**	2,530
産業廃棄物（廃プラ）		**200**	150	**5,090**	4,270	**5,290**	4,420
排出量合計		**660**	625	**9,980**	8,805	**10,640**	9,335

（２）概要

ア　ごみステーションにスタッフを配置し、会場内やその周辺のごみ分別・回収活動を実施しました。

イ　ごみステーションの開設時間について、露店等の営業時間に対応したものとし、スタッフの業務についても、運営時間が長いごみステーションにおいては、早番と遅番の交代制をとり、効率的なごみの回収に努めました。

3　屋台広場

（1） 開催実績

日にち	出店時間	場所	店舗数（昨年度）
7月25日（土）	17：00～21：00	挙母神社屋台広場	64店（61店）
7月26日（日）	17：00～20：40	豊田スタジアム東エリア	47店（39店）
		スカイホール豊田南入口エリア	43店（40店）
		八幡公園	94店（95店）
		とよたキッチンカーまるしぇ	31店（27店）

（2）概要

ア　屋台広場は、早い時間から多くの人で賑わい、まつりの雰囲気を醸し出すことができました。

イ　消防と連携し各店舗に立入検査を実施し、消火設備等の確認を行い、安全確保に努めました。

ウ　花火観覧客分散のため、川端公園にて豊田市の特産品を扱う「キッチンカーまるしぇ」を行いました。

（3）取組と成果

ア　高橋右岸側のアンダーパス付近において、堤防道路と堤防下の道路をつなぐスロープを設置し、堤防下の道路の滞留対策及びキッチンカーまるしぇへの誘導を促進することができました。

（4）課題

ア　八幡公園では、座り込みによる滞留を防止することができましたが、立ち見による花火観覧客による滞留が一部見受けられたため、適切な動線の確保等の対策が必要となります。

イ　川端公園（キッチンカーまるしぇ）や御立公園について、事前案内や当日のビジョンカー、警備員による誘導などにより、多くの方を集客することができましたが、さらなる花火観覧客の分散に向けた対策が必要となります。

＜川端公園キッチンカーまるしぇの様子＞



▲まるしぇ出店



▲川端公園からの打ち上げ花火

＜その他屋台広場の様子＞



▲八幡公園



▲スカイホール豊田

Ⅵ　広報・宣伝について

1　広報宣伝実績

（1）テレビ放送

ア　東海テレビＣＭ放送

7月 14 日（火）から 24 日（金）にかけて、30 秒間のＣＭを 6 回放送しました。

イ　ひまわりネットワーク生中継

おいでん総踊り・花火大会当日に、生中継を行いました。

また、YouTube でも同様の内容をライブ配信しました。

（2）新聞広告

新聞名	掲載日
新三河タイムス	6/5（金）
毎日新聞	7/14（火）
矢作新報社	7/17（金）
毎日新聞	7/23（木）
中日新聞	7/25（土）

（3）ポスター

踊り連募集とおいでんまつりをＰＲする 2 種類のポスターを作成し、市内各所に掲示することによっておいでんまつりを盛り上げました。

（踊り連募集ＰＲ　1,037 枚、全体ＰＲ　3,949 枚）

掲示先	踊り連募集用	まつり用
マイタウンおいでん運営委員会	225 枚	225 枚
会議所、市内観光協会、大型店舗、学校、金融機関、宿泊施設等	428 枚	462 枚
飲食業、酒類販売業、石油組合等	–	530 枚
協賛企業	–	1,000 枚
市関係機関　他	270 枚	270 枚
おいでんバス・名鉄バス	114 枚	124 枚
名鉄電車・愛知環状鉄道	–	1,338 枚

（4）公式ガイド

ア　おいでん総踊り及び花火大会の情報を掲載した公式ガイドを 16 万 3000 部作成しました。

イ　7 月 11 日（土）に市内全域及び周辺地域に新聞折込、7 月 10 日（金）に新聞未購読者へのポスティングを行うとともに、まつり当日に会場や中心市街地の施設などで配布しました。

（５）新聞記事

おいでんまつりに関する記事を、中日新聞をはじめ各社に掲載していただきました。

新聞社	掲 載 日	内 容
中日新聞	２月 18 日	豊田おいでんまつり概要発表
中日新聞	４月３日	おいでんまつり「踊り連」募集
中日新聞	５月 23 日	豊田おいでんまつり 来年から秋開催
中日新聞	５月 28 日	おいでんまつり花火大会の駐車場先行予約
中日新聞	６月３日	豊田おいでんまつり 個人協賛受付 返礼で花火大会観覧席
中日新聞	７月 24 日	豊田おいでんまつり あすの総踊り暑さ指数で開催判断
中日新聞	７月 25 日	第 58 回豊田おいでんまつり開催 今回が最後の夏季開催
中日新聞	７月 26 日	おいでん総踊り 最後の夏 来年以降は秋開催
中日新聞	７月 27 日	豊田おいでんまつり花火大会 夏の大輪 来年以降は秋開催
中部経済新聞	７月 27 日	第 58 回豊田おいでんまつり「総踊り」「花火大会」開催 町が熱気に包まれる
中日新聞	７月２８日	最後の夏の開催 熱い思い出 豊田おいでんまつり

（６）情報誌・インターネットサイトなど

県内外の情報誌、インターネットサイトなどに掲載していただきました。

宣伝媒体	件数
情報誌	８
インターネットサイト	１２
その他	１
合 計	２１

（７）テレビ、ラジオなど

放送機関	内 容	日 付
中京テレビ ぐ～たくさん	日本全国 16 チャージ祭り！ＰＲ	６月７日
FM AICHI	マイタウンおいでん、おいでん総踊り、花火大会告知	６月 22 日
東海テレビ スイッチ！サタデー	おいでん総踊り、花火大会告知	７月 11 日
東海テレビ くらしスイッチ！	おいでん総踊り、花火大会告知	７月 21 日
関西テレビ とれたてっ！	おいでん総踊り、花火大会告知	７月 24 日
ひまわり（ＣＡＴＶ）	おいでん総踊り中継	７月 25 日
ラジオラブィート	おいでん総踊り中継	７月 25 日
ひまわり（ＣＡＴＶ）	花火大会中継	７月 26 日
ラジオラブィート	花火大会中継	７月 26 日
CBC テレビ 花咲かタイムズ	豊田おいでんまつり当日の模様	８月１日

（８）概要

ア　おいでんまつりに関する報道発表を定期的に行いました。

イ　テレビ・雑誌・ラジオなどメディアの取材で積極的にＰＲ活動を行いました。

ウ　公式ホームページ及び公式インスタグラムをとおし、おいでんまつりの特徴や魅力、各種情報を多くの方に発信することができました。トップページにガイドブック、予約駐車場、チケット購入、よくある質問に関する特設ボタンを追加しました。

エ　市公式 SNS（Ｘ（旧：Twitter）、Facebook、LINE）の活用、ツーリズムとよた HP 及び Facebook の発信のほか、ひまわりネットワークと緊急情報発信に関する覚書を締結し、開催情報などを幅広くかつスピーディーに発信する体制を構築しました。また、多くの報道機関にご協力いただき、各種情報を展開しました。

（９）取組と成果

ア　報道発表やテレビ・雑誌・ラジオなどの各広報媒体による広報活動により、来場客の増加につなげることができました。

（１０）課題

ア　年間を通し継続的に発信を行うことが引き続き必要です。

イ　幅広い世代や市内外に広くまつりを周知するため、時代に適応した広報手法を引き続き検討します。